

龍 灯

第 99 号

大阪市史跡
龍溪禅師墓所

靈龜山

九島院

〒550-0022 大阪市西区本町3丁目4番18号

TEL 06 (6583) 2725 FAX 06 (6583) 0908

発行所

第廿六代住職

奥田穂積(明勝)

発行者

当院は、阪神なんば線で、なんばから7分の都心の禅寺です。

キラキラネームもいい！

命名権は仏さまにあることを忘れずに

読むのが難しい漢字で当て字さ

れた珍しい子供の名前を「キラキラネーム」と呼びます。

1900年代半ば頃から増加し

2000年代にはDQNネーム（ドキュンネーム）と呼ばれてい

ましたが、2010年代以降マスコミが批判的に「キラキラネーム」と造語しました。

民法では、命名については漢字

は常用漢字表（2136字）と人名漢字表（863字）の合計2999

字であれば、自由に組み合わせて使えます。出生届には「よみかた」の記入欄がありますが、戸籍には

読み仮名に関する記載はありません。

このため、難解な読み方やキラ

キラネームを付けることが流行り2010年代には全盛期を迎えました。

それから10年キラキラネームも市民権を得て、法制審議会は中間報告をまとめ戸籍の氏名の読み方をどの程度まで認めるのか3つのがよいのです。エジプトでは、子どもたちの命名には何本かのローソクに異なる名前を書き込み、それに火を

基準案を提示しました。

読み仮名が認められる範囲は、

①規定を設けず、権利乱用・公序良俗に反しない範囲で認める

②音訓読みや慣用で読まれ、または字の意味と関連があれば認める

③②に加え、正当な理由があれば認め

る

何の案も「キラキラネーム」を幅広く認める見通しです。

「大空(すかい)」「光宙(ひかちゅう)」などは字と関連があるから認められる

だらうとの見解です。

平成6年(1994)の『悪魔ちゃん命名騒動』は論外ですが、「キラキラネーム」を含め、問題の原因は命名権

が親権者(親)にある、子供を親の所有物を考えるからこそ生じるのであります。

昔の人は「子どもは仏さまから授かるもの」と言いました。子どもはつくら、仏さまからお預かりしているのであるものではないのです。授かるのだから、仏さまからお預かりしているのでものだ」という意識をもつて命名すべきなのです。仏教でいう『無我』は、子どもだけでなく、私たちのいのちや身体も自分のものではないのだから、ご自愛しなければなりません。

子供が大人になったときのこと考えて！

ひかちゅう
光宙です



題 『謚號奉迎式』

「謚号奉迎式」

大遠忌入香華料下賜



令和4年2月25日午前10時30分、皇居で天皇陛下が宗祖隱元禅師に厳統大師の謚号（おくりやうごう）なされ、宮内庁講堂で宮内庁長官西村泰彦氏から黄檗宗管長近藤博道猊下に賜つた。

三百五十年歳月がたつた。
黄檗宗への世間評価は花の
よう鮮やかである。今般
厳統大師の謚号が天皇陛下の
から贈られ、開山堂隱元禪
師像真前で謚号奉迎の祝福
の読経が誦まれた。

三百五旬烏兔遷
榮門面目似花鮮
如今加謚號巖統
萬歲誦經尊像前

大師号は「人を教え導く偉大な指導者」という意味で、平安時代の866年に清和天皇が天台宗開祖の最澄に「伝教大師」、同じく天台宗の円仁に「慈覚大師」を贈ったのが最初で、真言宗の弘法大師空海は、最澄より55年遅い921年に醍醐天皇より「弘法大師」が授けられた。以後千年を超える伝統ある大師号で、明治から昭和にかけての追贈件数が多いが、わずか25人などまる。複数の大師号を持つのは異例で、隠元と浄土宗の法然しかいな

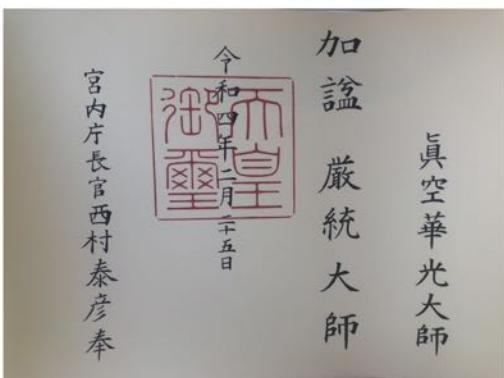
これまでに宗祖は皇室から御水尾法皇より大光普照国師、靈元法皇より佛慈廣鑑国師、後桜町上皇より徑山首出国師、光格上皇より覺性圓明国師、大正天皇より眞空大師、昭和天皇より華光大師、を謚され、嚴統大師を合わせると三つの大師号と四つの国師号を賜つたことになる。また宗祖三百五十年大遠忌に際して天皇陛下から香華料も賜つた。

國師号は「國の師表」の意味で天皇が帰依した高僧らに授けられるが、故人の僧侶が対象の大師号どちがい、生前でも構わず禪宗の僧侶が多く、贈つれていた。

「師」を贈られて以降、平成までに8つも授かっている。それは隱元と法然が宗派の寺側が50年ごとの遠忌法要のタイミングで、謚号の案を添えるなどして天皇の賜与を熱心に求め、その度に大師号を贈られてきたという経緯がある。

「厳統」とは、禅宗が持つ厳格で行持綿密な宗旨、宗統、法統（伝統）のことを指す。

ここでは、宗祖隱元禪師が伝えた臨濟正宗禪（棒喝禪）の仏道に対する厳格性、その宗統、法統、弘戒法儀による持戒禪を意味する。



2月25日宮内庁での伝達式を終えた一行は、午後6時頃に宇治の大本山萬福寺山門をくぐり、隱元禪師をまつる開山堂に入堂、山内僧侶約30人による「謚号奉迎式」を行つた。

4月3日の宗祖三百五十年大遠諱祥当法要は、開山堂で導師の管長猊下をはじめ出頭和尚方全員が厳格な作法で行う開山忌法要が挙行された。コロナ禍の影響で同日執行される報恩授戒会や記念式典など記念行事は秋に延期となつたが、インターネットのユーチューブでライブ配信された。

墓地管理費のご納付をお願いします。墓参りの折、郵便振込みでも結構です。

● 入院川柳 ●

『商品か ID 管理の バーコード』

医療ミス防止の為に入院の時に、患者はバーコードや ID のついたネームバンドをつけさせられ、投票や血圧など全ての患者情報がパソコン管理される。

『絶食か コップのなかで 差し歯いう』
口が寂しいのでペット飲料をつい飲みすぎてしまう。大量の水分補給で腸のぜん動なのか、たえずお腹がグーグー鳴っている。まるで欠食ジェイだ。差し歯も必要なく、コップのなかで寝ている。

『針の山 点滴下手の 看護師さん』

血管が細いため、採血針が刺しづらく何回も刺されてまるで針の山。針山の気持ちがよく分かる。痛いのか、いや快感なのか、痛さも過ぎると快感になる。どこまでも点滴吊りが付いて来る。24時間点滴治療なので、どこに行くにも点滴吊りが付いてくる。お風呂の時だけ開放される。点滴針は細いので刺しやすいが、それでも痛いのはいや。

『口福を 噛み締めながら お粥さん』
CRP(炎症) 数値が1まで下がり平常値に近づき、食事が許可された。脱水予防と栄養補給の点滴とは違い、食べ物の口からの摂取は食事の実感がある。絶食明けの食事、咀嚼を心掛け五分粥も一口に30回噛みしめ噛みしめ頂いた。

『開け放つ 何のため 差額室』

愛子内親王さまが、ご自分の長所を「何處でも寝れること」と仰ったが、老生神経がか細く個室の差額室に入院した。ドアを閉めると独房のようで息が詰まり開けっぱなしである。勿体ない話だ。



水灯会(お施餓鬼法要)

8月19日(金)午後1時半より

※ご先祖供養。宗旨に關係ありません。

ご回向お申込み下さい。法話:住職

大龜地蔵尊盆

8月23日(火)午後7時より

※永代供養墓埋葬者供養の法要※

ご案内

墓地管理費のご納付をお願いします。墓参りの折、郵便振込みでも結構です。

編集後記

▼「大腸憩室炎」で、4月上旬1週間入院した。大腸壁の外側に憩室という突起ができ炎症で腹痛になつた。
▼CT検査で判明、即日入院。手術はできず憩室が破れないように、5日間の絶食点滴治療だった。

▼70代は余生ではなく人生の総仕上げ。元気で暮らせるラストチャンスの十年。その事

▽3年ぶりに開催した『九島院マルシェ』たくさんの人△ご来院頂き、楽しい一日でした。
△コロナ禍はまだ続くでしようけども、少しずつ以前のような社会生活ができるようになってきました。
△今年から黄檗宗の隱元禅師三五〇年大遠忌記念事業のメンバーとなり、オンライン会議などで忙しくしております。10月には延期した報恩授戒会や記念行事が開催される予定です。
△滅多ない機会ですので、ご興味ある方は是非ご参加してみて下さい。萬福寺にも行ってみて下さい。

(閑栖記)

△柳を発信して前回とは違う入院生活だった。
▼何時あの世からお呼びがかかるかも、化けて出なくともいいよう心残りをなくし濃厚な余生を。

(閑栖記)

△6月に入り、大阪にある黄檗宗寺院の集まりで行う黄檗宗の宗祖忌が3年ぶりに開催。久しぶりで作法を忘れてしまつていました。
△3月27日、なにわ淀川マラソンに出走。結果は3時間30分32秒。自己ベスト更新はならず。5月29日、HAT神戸ハーフマラソンに出走。結果は1時間33分31秒。ハーフマラソンの自己ベストを更新できました。

△次は今冬にフルマラソンで自己ベストを目指します。
△暑い暑い夏がやってきます。昨年は雨続きで夏らしくないお盆でした。今年はどうでしょうか?
△今は季節の変わり目。体調を崩しやすい時期でもあります。熱中症にも気をつけ、コロナにも気をつけ、体調管理に気をつけましょう!!

△今は季節の変わり目。体調を崩しやすい時期でもあります。熱中症にも気をつけ、コロナにも気をつけ、体調管理に気をつけましょう!!

(住職記す)